



～ みんなが主役 わたしたちのまちづくり ～

第10号

2016年2月

# 東広島市市民協働センターだより

## もくじ

- ①市民協働のまちづくり講演会でポスターセッション!
- ②地域活動の拠点整備キックオフ!
- ③団体間の交流・ネットワーク化が加速!
- ④市民協働センター主催事業の報告…etc

〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号  
 東広島市役所北館1階  
 東広島市市民協働センター  
 電話：082(426)4560  
 FAX：082(420)0402

地域情報が盛りだくさん! <http://higashihiroshima.genki365.net/>

市民活動情報サイト

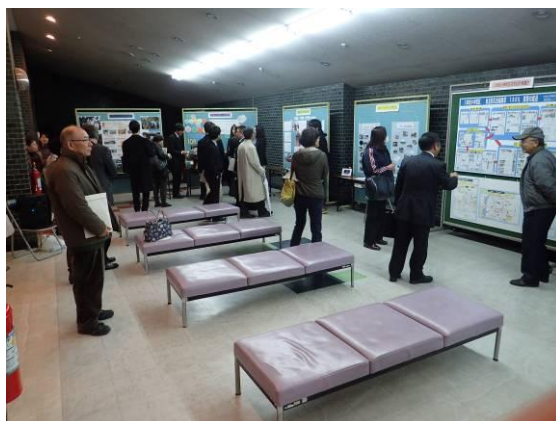
検索

## ① 市民協働のまちづくり講演会でポスターセッション!

～10団体によるポスターセッションで来場者と意見交換～

「みんなが主役 わたしたちのまちづくり ～つながる力でパワーアップ～」をテーマに「平成27年度市民協働のまちづくり講演会」が12月21日、市中央生涯学習センター大ホールで開催されました。メイン会場では4団体によるパネルディスカッションが行われたほか、会場前ロビーでは10団体によるポスターセッションが行われました。

ポスターセッションは、180cm四方の大きさの掲示板に、各団体が作成した資料や写真を貼り付けて行われ、市民協働センター薦田専門員によるインタビュー形式で各団体の活動内容、成果、苦労点などが紹介されました。その後は、ポスター発表者と来場者が自由に意見交換し、活動内容や悩みが共有されたり、新しい協働の芽も生まれたようです。



ポスターセッションの様子



来場者と活発な意見交換がなされた

### <ポスターセッションを行った団体>

- ①住民自治協議会「福に富む郷 竹仁」、②八本松小学校区住民自治協議会
- ③NPO法人 陽だまり、④NPO法人 メセナ SUN-CLUB 学びの森、⑤学生サークル FEP
- ⑥酔える景観永遠の会、⑦吉川げんき塾、⑧あきつほっと安心ネットワーク
- ⑨Kouchi CoAChing Project Team、⑩学生まちおこし団体ふくふく

## ② 地域活動の拠点整備キックオフ！

～三M i 一体竹仁のエココミュニティづくり事業～

住民自治協議会「福に富む郷 竹仁」では、県の「地域課題解決支援事業」などを活用し、さまざまな地域活動を行う拠点づくりを進めています。地域内を流下する沼田川沿いの土地（しゃくなげ館下流）に、アースバッグハウスの建設をはじめ、竹材を活用したスタードームを作ったり、河畔に植樹を行うなどの拠点整備を10月にスタートしました。



アースバッグハウスの建設は、地域住民のほか、新聞記事やフェイスブックなどを通じて活動を知った大学生や社会人が多数参加し、短期間で外壁部分が出来あがりました。今後は、地域内の木材を使い、安全性やコストを考慮した屋根の設計と施工を行う予定です。また内壁には地域内の赤土を塗り、廃材や竹材なども生かす計画です。



アースバッグハウス建設の様子

12月には、四季を通じて花を咲かせることを目標に、河畔沿いの斜面にサクラ（春）、アヤメ、タチアオイ（夏）、ヒガンバナ（秋）、スイセン（冬）を植栽しました。この日は地域の野菜やイノシシ肉を使った“竹仁鍋”が振舞われ、参加者どうしで交流しました。まだ枯れ草に覆われて、新芽もみられません、春の開花が楽しみです。



河畔への植栽作業と鍋料理で交流の様子

また、沼田川の支流にあたる包丁川の流域では、三面コンクリート整備により生きものの姿は少ないものの、河川の水質浄化の一環として微生物資材「えひめAi」づくりを行う予定です。

次年度以降も引き続き拠点整備を進め、竹仁ファンを増やすためのイベントや都市住民・大学生との交流、竹仁の名所を巡るエコトレイルの設置などに力を入れる予定です。

### ③ 団体間の交流・ネットワーク化が加速！

市民協働センターでは、「交流・ネットワーク化促進」の一環として、さまざまな団体間交流のコーディネートを行っています。その事例として「学生と市役所職員の交流会」（学生・市役所職員有志の会主催）と「大☆地のつながり笑談会」（市民協働センター主催）、「朝活！IN 市民協働センター」（Fresh Engine Project 主催）、「吉川げんき塾」（吉川村づくり推進委員会主催）を紹介します。

～ 大学生×市役所職員 ～

#### 【学生と市役所職員の交流会】

◆10月16日（金）36人（うち学生21人）が参加。

○テーマ：19,000/190,000 1/10 パワーの発揮でこんな政策アイデア大集合！

○成果：住民自治・産業振興・子育て支援・環境・スポーツ・高齢者の6テーマで政策アイデアを出し合い、全員の投票で優先イベントを整理した。

◆12月5日（土）29人（うち学生14人）が参加。

○テーマ：東広島100人会議

○成果：これまでの交流会で出たアイデアを実現するための具体的な企画を、6つのグループでワーク。発表と討議を行った。

～ 社会人×大学生 ～

#### 【朝活！IN 市民協働センター】

学生グループ FEP の進行で、午前7時～8時の1時間程度ワールドカフェ的に自由に意見交換。

今後も毎月1回継続的に開催する予定。

◆9月8日（火）10人が参加。

○テーマ：学生が刺激を受ける空間とは

◆10月23日（金）13人が参加。

○テーマ：産学官連携

◆11月27日（金）

○テーマ：公共交通と駅前の発展を考える①

◆12月18日（金）15人が参加。

○テーマ：公共交通と駅前の発展を考える②

◆1月22日（金）

○テーマ：公共交通と駅前の発展を考える③

～ 地域住民×大学生 ～

#### 【大☆地のつながり笑談会】

◆9月19日（土）5人が参加。

○テーマ：「吉川げんき塾を学生がさらに活性化する方法をマンダラで考える」

○成果：「学生が昔話を聞く」「今どきの学生の生活を聞く」「料理、工作など共同作業」「学生がけん玉を披露する」…。

◆11月21日（土）15人が参加。

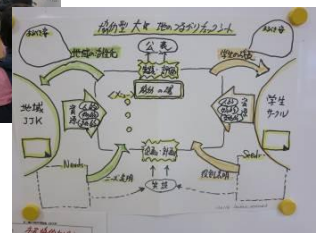
4グループで西高屋駅前の活性化・大学生の子ども好きを増やす方策などについて意見交流。

◆1月16日（土）12人が参加。

地域・学生の協働の理想像をチェックするシートを活用して意見交換。



活動の様子↑  
成果の一部→



～ 地域住民×大学生 ～

#### 【吉川げんき塾】

◆11月12日（木）

「昔話を語ろうかい」に学生ら6人が参加。

「大☆地のつながり笑談会」の産物として開催した。

◆12月24日（木）

クリスマス&忘年会に広島大学けんだまサークルの学生が参加し、実演、交流した。

## ④ 市民協働センター主催事業の報告

### ◎里山のくらし仕掛け人養成講座（9月16日・10月14日・11月11日）

志和町「並滝藤原園」で行われた連続講座。自治会役員など3組5人が参加。廃材でつくるハンモック、竹材を生かしたスタードームづくり、コナラの巨木伐採体験、エコストーブでの調理などを通じて里山活動の基本を学びました。参加者は、講座で得た経験を生かし、自地域でも活動を展開するそうです。



### ◎まちづくりコーディネーター養成講座・第2期（12月9日・12月16日）

市民協働センター会議室で行われた連続講座。住民自治協議会役員など6組9人が参加。コミュニティー論やリーダー論などの基礎を学んだほか、自組織の課題抽出、課題解決のための企画づくりなどを通して、実践で活躍できるまちづくりコーディネーターを養成しました。



### ◎小松原自治会ワークショップ（11月29日）

来年度開設予定の新しい集会所（旧小松原小学校1階を改修）の活用について自由に話し合うワークショップを開催。区民約30人が参加し、「交流がいっぱい」「学びがある」「使いやすい」など6つのキーワードでグループワーク、メンバーを複数回交代しながら、できそうなことやできたらいいことなどをシートに記入しました。



### 市民協働センター活動日誌(抜粋) 9月~1月

- 9月8日（火）朝活！「学生が刺激を受ける空間とは？」（F E P主催）
- 9月19日（土）「大☆地のつながり笑談会」開催
- 9月25日（金）木谷住民自治協議会・活性化さくについて協議（木谷地域センター）
- 10月16日（金）「学生と市役所職員の交流会【第2回】」（広島大学）
- 10月23日（金）朝活！「産学官連携」（F E P主催）
- 11月7日（土）ひがしひろしま環境フェア2015 オープニングイベント進行
- 11月14日（土）吉川文化祭での講演「ふるさとで元気に！～まちづくりよもやま話～」
- 11月28日（金）朝活！「公共交通と駅前の発展を考える①」
- 11月29日（日）小松原自治会 新「集会所」の活用をみんなで考える会（小松原集会所）
- 12月5日（土）「学生と市役所職員の交流会【第3回】」（市民協働センター）
- 12月18日（金）朝活！「公共交通と駅前の発展を考える②」
- 12月23日（水）半尾川「温故知新」ワークショップ
- 1月16日（土）「大☆地のつながり笑談会」開催
- 1月20日（水）志和堀住民自治協議会総務部会でまちづくりワークショップの協議
- 1月22日（金）朝活！「公共交通と駅前の発展を考える③」
- 1月24日（日）憩いの森「山紫水明」ワークショップ